

のち

野田市民憲章

(昭和55年5月3日告示)

- 1 郷土の自然を愛し、平和で安全な環境を守ります
- 2 たがいに助け合い、すべての市民の幸福を願います
- 3 からだをきたえ、仕事に励み、楽しい家庭をつくります
- 4 きまりを守り、信頼と愛情を深め、心豊かな社会を築きます
- 5 教養と文化を高め、自由と希望に満ちた郷土をめざします

11
1
15
No.1084

市報

発行：千葉県野田市役所 (〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎047125-1111代表)

ホームページ = <http://www.city.noda.chiba.jp>

携帯電話用のホームページ = <http://www.city.noda.chiba.jp/k/>

■鈴木貫太郎記念館案内図



鈴木貫太郎翁は、侍従長を経て、昭和20(1945)年から内閣総理大臣を務め、終戦とともに辞職をし、今日の平和の礎を築いた人物です。晩年は地域の特性を活かした酪農の普及など、故郷関宿の地域振興に貢献されました。市では、市制施行60周年を記念して、鈴木貫太郎翁の遺徳をしのぶとともに、市民一人ひとりに平和の大切さを再認識して

本日1月15日から

市制施行60周年記念事業

鈴木家から贈られた皇品々の特別展や 平和の大切さを再認識する講演会も

市では、今日の平和の礎を築いた鈴木貫太郎翁の遺徳をしのぶとともに、市民一人ひとりに平和の大切さを再認識してもらおうと、市制施行60周年記念事業として本日(1月15日)、鈴木貫太郎記念館特別展「新収蔵品展」と平和講演会を開催します。

鈴木貫太郎記念館
特別展「新収蔵品展」と平和講演会を開催します。

新収蔵品展は鈴木貫太郎記念館で

新収蔵品は、侍従次長を務めた鈴木一氏(貫太郎翁の長男)が天皇家から頂いたものが中心で、中でも、陶芸家として初の文化勲章を受章した板谷波山(はたがみなみのり)の花瓶のほか、昭和天皇在位60周年記念で配布された菓子入れなどの工芸品もあります。本展は、1月15日土曜日から28日金曜日までの9時から17時までです。期間中は、休館日の月曜日も開館し、入場は無料です。

絵画や愛用品の常設展示も

昭和38(1963)年に、翁の旧

宅の隣に開館した同館では、白川一郎氏による「最後の御前会議」の油彩画をはじめ、戦後の日記、衣服なども常設展示しています。

関宿総合公園で平和講演会

また、皆さんに平和の大切さを再認識してもらおうと、1月15日13時30分から15時まで、関宿総合

平成22年第4回定例市議会

吉春地先へ信号機設置や 北口の民間保育所整備を含む

15議案と議員発議3件を可決

平成22年第4回定例市議会は、昨年11月30日から開催され、吉春地先への信号機設置や、4月に、川間駅北口に開設予定の、民間保育所の整備費用を補助する補正予算案など15議案と議員発議3件を可決し、12月20日に閉会しました。

《報告》

◆専決処分報告(8件)

《可決された議案》

◆野田市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等(2面につづく)



板谷波山作の萩光磁器葡萄紋様花瓶 / 大正9年